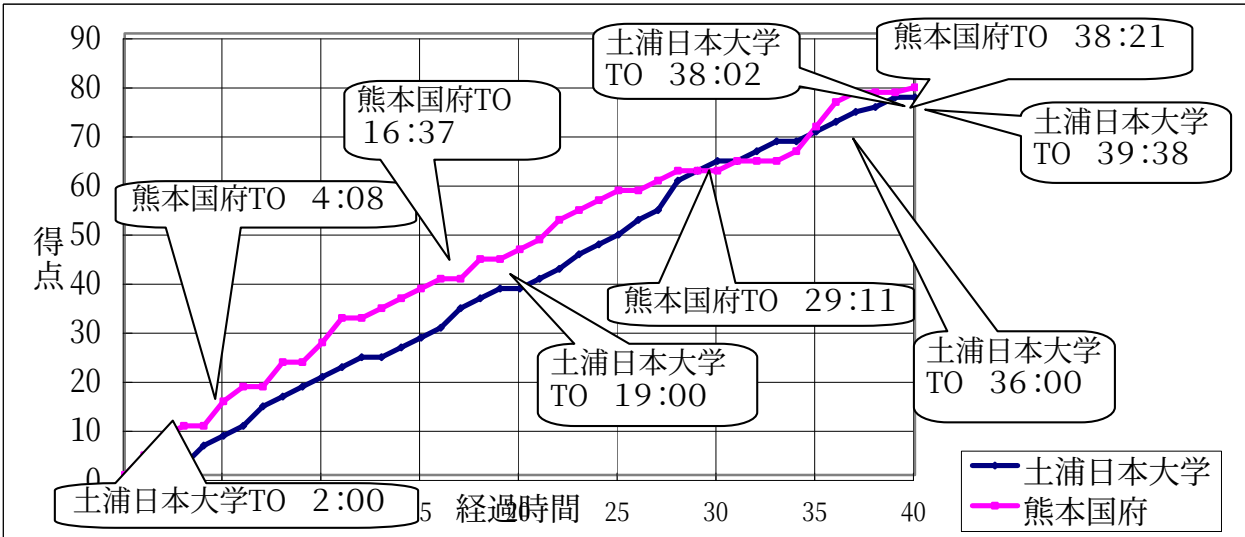


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	E2	11:10	男子 1回戦
期日	2007年（平成19年）7月29日（日）	土浦日本大学	77	79 熊本国府
会場	唐津東高等学校	茨城	●	○ 熊本

主審 大谷 英紀

副審 中村 豊



土浦日本大学

	No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
◎	4	田中 勇人	1	0	0	1	2
○	5	神池 隆浩	25	0	11	3	3
○	6	石田 敦之	8	0	4	0	1
	7	宮本 雄太	2	0	1	0	1
○	8	浜田 将行	18	0	7	4	3
	9	石田 以俊	14	0	5	4	1
	10	堀口 貴大	0	0	0	0	0
○	11	岩崎 貴宏	7	1	2	0	1
	12	桐原 玲緒奈	0	0	0	0	0
	13	猪狩 承平	2	0	1	0	1
	14	富樫 蘭	0	0	0	0	0
	15	小澤 純	0	0	0	0	0
	16						
	17						
	18						
コーチ		茅根 裕					
		合計	77	1	31	12	

熊本国府

	No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
◎	4	久保 甫礎	12	0	5	2	3
○	5	東 敬太	28	6	4	2	3
○	6	石井 健介	4	0	2	0	4
○	7	唐嶋 裕人	17	0	7	3	4
	8	阿南 涼真	0	0	0	0	0
	9	西山 尚呂	0	0	0	0	0
	10	徳村 真之介	0	0	0	0	0
	11	吉岡 直之	11	1	4	0	3
	12	中村 年希	0	0	0	0	0
○	13	村上 広樹	7	0	3	1	4
	14	山内 大貴	0	0	0	0	0
	15	窪田 涼	0	0	0	0	0
	16						
	17						
	18						
コーチ		村上 靖夫					
		合計	79	7	25	8	

○はスターター ◎はキャプテン) 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦 評

堅実なポストプレイが持ち味の土浦日本大と堅いディフェンスからのブレイクを得意とする熊本国府の1回戦。最後まで目の離せない好ゲームとなったが熊本国府が大接戦を制し2回戦に駒を進めた。第1P両チーム共にハーフコートマッソーマンでスタート。硬さの見える土浦日大に対し、熊本国府は得意のブレイクで一気に10点差とする。一方、落ち着きを取り戻した土浦日大は#5神池#8浜田のツインタワーで追いつける。しかし、熊本国府#5東が3本の3Pをはずめ27対20で第2Pへ。熊本国府はスピードある外角陣がしきりにドライブインをしかけ攻撃の手をゆるめない。対する土浦日大は2-3ゾーンを敷き熊本国府の勢いを止め、高さを生かしたプレイで反撃に出る。この高いセンター陣の前に熊本国府はファウルトラブルを抱え中盤リズムを崩すも終盤再びブレイクが出て8点リードを保ち後半へ。第3P高さある土浦日大のゾーンがじわりと効いてくる。ブレイクは出るもののゾーンを攻略できない熊本国府は完全にリズムを失い、逆に土浦日大は相手のミスから#9石田が一気にブレイクを仕掛け逆転に成功すると一進一退の攻防となり勝負は第4Pへ。互いに一步も譲らない息詰まる展開となったが、勝敗を分けたのは熊本国府#5東の3Pと残り10秒土浦日大の痛恨のミス。79対77でリードを守りきった熊本国府が初戦を飾った。

| 記者

江口 智徳

| 所属

佐賀県バスケットボール協会